

# 令和6年度第2回香南市地域公共交通会議 議事録

- 日時：令和7年1月15日（水）14時00分～15時10分
- 場所：香南市役所本庁305・306会議室
- 出席委員：別府誠（香南市副市長）
- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 坂本泰資（高知東部交通（株））   | 今西俊雄（（有）平和観光）     |
| 中村光明（（株）のいちタクシー）  | 山本倫世（（有）さくらハイヤー）  |
| 松山明夫（（社）高知県バス協会）  | 松下和清（土佐くろしお鉄道（株）） |
| 吉田雅彦（住民・利用者代表）    | 山中節子（住民・利用者代表）    |
| 岡村洋祐（四国運輸局高知運輸支局） | 西内裕晶（高知工科大学）      |
| 下本聖憲（高知県中央東土木事務所） | 島田侑哉（高知県交通運輸政策課）  |
| 都築敏夫（香南市高齢者介護課）   |                   |
- 欠席委員：野島康博（（有）野島ハイヤー） 別役修（香南市社会福祉協議会）
- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 宮野広至（四国運輸局高知運輸支局） | 太田豊（土佐国道事務所）    |
| 宮本誠二（南国警察署）       | 門脇佐代子（香南市教育委員会） |
- 事務局等：弘田満紀、竹下洋隆（地域支援課）
- 

## 1. 開会

委員20名のうち14名が出席しており、会議が成立していることを報告。

### 会長挨拶

この会議でも協議をしましてまいりました高校生以下等の市営バス運賃の無料化につきまして、昨年10月1日から事業を開始しまして、若年層の利用者数の増加につながってきており、順調にスタートをきることができたのではないかと考えております。

運行事業者様をはじめ、委員の皆様には、この場をお借りして感謝申し上げます。

本日の会議におきましては、「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の事業評価」について協議の上、承認をいただければと考えております。

事務局より説明の後に、委員の皆様からご意見をいただきたいと思っております。

## 2. 協議事項

### 「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の事業評価」について

#### ○事務局より説明

#### ○別府会長

のいち中部循環線の利用率が低くあまり使われていない。令和5年10月から要望に基づき運行を開始した路線であるが、周知不足なのか、もともとニーズがないのか。

#### ○山中委員

時刻表を見ても乗り継ぎを考慮されていることが分かるが、乗り継ぎまでの時間が高齢者には厳しい。2分しか間隔がないところもあり、運行時間が少し遅れたら既に出発していることもある。15分は空けてほしい。

○西内委員

本当に必要な人がいるインフラという位置付けであれば、たくさんの需要がある必要はないのではないか。

→事務局より回答

時刻設定について、再編に向け検討していく。

○別府会長

のいち動物公園線は、目標は達成しているが、1便当たりに換算するとあまり乗ってない。

○西内委員

1便当たり1.3人、これを2人にしようとするのはかなり大変。観光客で埋めようとするなら市で継続的に何かしらしなければならないが、それが持続可能かどうか。

○別府会長

のいち動物公園や観光協会に協力してもらい、子ども向けのイベント時のチラシ等に市営バスは高校生以下等が無料であることを載せてもらってはどうか。

○西内委員

イベント時の利用者数を集計して、平常時との違いを検証しておくことも大事。

→事務局より回答

様々な周知方法を検討していく。

○西内委員

夜須中部線、手結・住吉線は、周知が足りないのか。利用者の需要に合った時刻表になっているか。例えば、おかえり便の8時25分に乗る人はいるのか。

○別府会長

夜須町外には乗り継ぎが必須で、乗り継ぎに対する抵抗も大きいのではないか。

→事務局より回答

地域に入って聞いてみると10人に1人程度しか予約式乗合タクシーを知っている人がいないので、周知は引き続き必要と考える。利用者の需要に合っているかを再編に向け検証していく。

○別府会長

「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の事業評価」につきましては、協議が整ったということによろしいか。

→承認

### 3. その他

「令和6年10月からの高校生以下等の運賃無料化後の利用状況」について

#### ○事務局より説明

#### ○西内委員

吉川・下井線の11月や西川線の10月の利用者が多い原因等も検証しておいてはどうか。利用者の多い原因が分かれば、今後の運行計画にも役立つのではないかと。

#### →事務局より回答

検証していく。

#### ○別府会長

通学での利用はあるのか。

#### →事務局より回答

習い事の帰り等、これまで保護者が送迎に来ていたところを、無料ならとバスに乗って帰られることがあるよう。

#### ○吉田委員

習い事の後にちょうどいい時間のバスがあるのであれば、学校にも周知してはどうか。また、市のイベントのポスターも高校生以下等無料の情報も入れてバス車内に掲示してはどうか。

#### ○今西委員

マスメディアの影響力は大きいので、そういったものも活用してはどうか。

#### →事務局より回答

市営バス内には高校生以下等無料のポスターを掲示済みである。イベントのポスターやマスメディアの活用については検討していく。

#### ○西内委員

前回の会議で出たのいち駅と土佐山田駅をつなぐ交通モードの検討状況はどうか。

#### →事務局より回答

去年11月に香美市の担当課と協議を行い、方向性や課題について情報共有を図っている。

### 4. 閉会